

多摩市議会出前委員会での意見(会場での発言、アンケートでの意見)について 「中間報告」

多摩市議会「議会基本条例制定をめざす議会改革特別委員会」

会場での発言（全部で 61 件）、アンケートでの意見（全部で 87 件）を集約すると、次のようになります（個別の意見については、それぞれ、ホームページに掲載していますのでご覧ください）。

1. 議会での議論、議会と市長部局との関係について

（議論する議会）

- 議員同士の議論の活発化。「休憩中」でなく議事録（要点筆記）に残すべき。
- 一般質問の充実（もっとてきぱきと、もっと勉強を、など）。
- 会派で統一した行動をとるのは問題。
- 「趣旨採択」「審査未了」はなくす。
- 「審議会」に選出されている議員はもっと勉強を。

（二元代表制）

- お役所仕事に対抗できる議会であってほしい。

2. 議会への市民参加、市民への公開について

（市民参加）

- 事前に市民の意見を聞く出前議会、事後に議会報告会、視察報告会など。
- 市民団体、民生・児童委員などと、議会が議論したり意見を聞く場をつくってほしい。
- 一人ひとりの議員が住民のなかにもっと入ってほしい。
- 研修会、勉強会、視察等に市民参加できるようにしてほしい。
- 市民の議会への政策提案のしくみを。
- 市議会へのはがき制度。
- 議会モニター、議会オンブズマン制度の導入を。

（公開）

- 一番身近なテレビで（DVD など使って）で議会を見られるようにしてほしい。委員会の放映も。
- 議会の録画テープを、一般質問以外にも（予算・決算審議など）貸し出してほしい。
- 議員個人のブログを。
- 「議会だより」「ホームページ」の充実。議会の開会予定も。
- 夜間・休日議会を。
- 傍聴席を増やす。

(報酬、政務調査費、定数など)

- 議員の報酬が高い。仕事量に応じた報酬の評価システムが必要。
- 議員定数を減らしてほしい。
- 政務調査費が低い。

これらのご意見について、出前委員会後の「議会改革特別委員会」で、「議会だよりの充実」「議会図書室」「市議会（議長）へのはがき」「議会掲示板」「インターネット中継」「委員会視察の報告」「常任委員会の報告会」などについて早速議論が行われました。

このうち、①「会派視察の報告」をもっと市民にわかりやすくするための報告項目の基準づくり、②各議員の発行文書などを議会図書室や行政資料室などに配置すること、については、「議会改革特別委員会」から代表者会議に送られて議論されています。

また、③議会だよりの充実、④公共施設に議会掲示板を設置する、件については、議会運営委員会に送られ、議論されています。

その他の課題についても、例えば、常任委員会の視察報告、市民団体との懇談などについては、それぞれの常任委員会での実践を進め、具体化していきたいと思っています。